

施策マネジメントシート(平成27年度の振り返り、総括)

作成日 平成 28 年 6 月 23 日

基本目標	V	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 教育課 課長 杉木 隆司
施策	28	生涯スポーツの推進	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図		
	①町民	①生涯を通じてスポーツや運動をする。	基本事業	1	スポーツ意欲の高揚	スポーツや運動に意欲や関心が無い人	スポーツや運動への意欲や関心を高める。
				2	スポーツ機会の充実	スポーツや運動に取り組んでいる人、意欲や関心がある人	スポーツや運動をする機会を得られる。
				3	スポーツ環境の整備	スポーツや運動に取り組んでいる人、意欲や関心がある人	スポーツや運動をする場を確保できる。
				4			
				5			

成果指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成果指標	A	週1回以上、スポーツや運動をしている町民の割合	%	実績値 46.9	46.3	46.7	47.9	52.1		
	目標値		47.0	48.0	49.0	50.0	51.0	52.0		
	B	体育協会加盟競技団体登録者数	人	実績値 1,930	1,848	2,012	1,520	1,430		
	目標値		1,930	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100		
	C	体育施設利用者数	人	実績値 130,362	137,209	131,180	132,267	116,994		
	目標値		135,000	110,000	135,000	140,000	145,000	150,000		
D										
E										
F										

実績値の把握方法	A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケートにより把握 ※あなたはどの程度、運動・スポーツをしていますか。→「ほぼ毎日」、「週に1日以上」と回答した人の割合 運動とは、軽い体操や散歩などの身体活動 スポーツとは、ルールや決まりに基づいて活動する、陸上競技やサッカー、柔道や剣道など 生涯スポーツとは、子どもから高齢者まで生涯にわたって人生の各時期にそれぞれの興味関心や目的に応じて運動やスポーツに親しむこと。競技、レクリエーションとしてあるいは健康体力づくりとして様々な目的や楽しみ方がある。また、するだけでなく観る支える(応援・運営・教える)など様々な関わり方があります。
	B) みなかみ町体育協会に加盟する団体のうち、各競技団体(22団体)に所属している会員数であり、数値が変わらずに推移すれば目標が達成できているといえるため成果指標とした。 C) 町内にある屋外と屋内の体育施設(学校体育施設の利用者数も含む)の1年間(4月から3月まで)の利用者数であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。
目標値設定の考え方	A) みなかみ町スポーツ推進計画(計画期間10年間)を平成24年度に策定。国・県の目標値は、それぞれ65%、55%としているが、都市部と比較して施設面での不利な状況を考慮すると、5年間で同水準をめざすことは困難。今後、少子化が急激に進み、スポーツ少年団の維持が困難になりつつあったり、人口減少により、団体競技の継続などが困難となっていることを考えると子どもの実施率は下がることが推測される。 ただし、団塊の世代が退職を迎え、時間的な余裕が生まれる人がおり、こういった人々が取り組むことにより実施率は上昇する可能性がある。また、スポーツ吹き矢など新しい軽スポーツを取り入れており、これらは、高齢者でも一人でも参加できるスポーツで実施率が高まる可能性はある。 B) 体育協会加盟団体のうち、比較的、誰でも容易に取り組める競技に人気が集中している。しかし、平成25年度から体育協会に加盟していた団体の中には会員数の減や高齢化に伴い休止、廃止したクラブが出てきた事により、目標値の2,100人を維持して行くには難しくなっている。 C) 健康志向の高まりで、個人でも気軽に取り組める軽スポーツなどにより体力の向上や健康維持に努める人が増えつつある。

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①スポーツや運動の必要性を感じ、講座やイベント、団体・グループ活動に積極的に参加する。 ②スポーツや運動の楽しさを広め、仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 ③指導者となり、さらには後継者を育成する。	①スポーツ教室や大会を開催するなど、スポーツや運動機会の提供や契機づけを行う。 ②体育施設の整備と管理運営を行い、スポーツを行うための場を提供する。 ③スポーツや運動を行う人・団体の活動を支援する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①少子化が進み、スポーツ少年団の維持が困難になりつつある。 ②人口が減ると、団体競技の継続などが困難となる。 ③スポーツ立国の実現を目指し、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するスポーツ基本法が平成23年に施行された。この法律に基づき、町では平成25年度より、みなかみ町スポーツ推進計画に沿って推進していく。 ④健康志向の高まりにより、ウォーキングやランニングを行う人が増加傾向。 ⑤スポーツの振興、スポーツに関する施策の総合的な推進を図ることを目的として、2015年10月1日 文部科学省にスポーツ庁が設置された。	①老朽化の進む施設が多くあり、整備に関する要望に応え切れていない。(修繕や設備の機能向上など) ②施設予約については、観光目的の利用と町民の利用が重なることがあり、町民利用に制約が生じている。観光目的の利用予約は特に夏休みに集中している。観光専用の施設も必要ではないかという声もある。 町管理の施設の一本化や利用が少ない施設の見直しなどの要望がある。

施策	28	生涯スポーツの推進	主管課	名称	教育課
				課長	杉木 隆司

		実績比較	背景・要因
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、平成26年度47.9%から平成27年度52.1%となり、年々上昇している。年齢別に平成26年度と平成27年度の割合を比較すると、50～59歳で2.5ポイント下降した以外はすべての年代で上昇した。特に20～39歳代は10ポイント以上上昇している。地区別にみると、月夜野地区は48.9%から51.5%、水上地区は49.0%から49.6%、新治地区は45.2%から55.0%となるなど、全ての地区で上昇している。特に新治地区は9.8ポイントと大幅に上昇した。</p> <p>②体育協会の登録者数は、団体によっては、個人志向の強まりから競技団体を脱退する人が見受けられる。</p> <p>③体育施設の利用者数は、132,267人から116,994人となり、15,273人減少している。</p>
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①群馬県のデータと比較すると、週1回以上運動・スポーツをしている人の割合(全体)は、群馬県の間中に位置している。みなかみ町では、青年や壮年の身体を動かしている人は概ね2.7人に1人以上の割合だが、高齢者は2人に1人以上の人が身体を動かしている。これは社協や老人クラブなどが、様々な軽スポーツやレクリエーションを通じて身体を動かすことを奨励していることによる。</p> <p>みなかみ町 全体52.1%、青年48.3%、壮年39.7%、高齢者59.1% (H28町民アンケート結果)</p> <p>群馬県 全体47.2%、青年51.8%、壮年29.5%、高齢者38.6%</p> <p>※青年=20～29歳、壮年=30～59歳、高齢者=60歳以上</p> <p>※群馬県の数値は、ぐんまスポーツ2011(平成22年度運動・スポーツに関する意識調査による)</p> <p>②年度別の体育協会登録者数を沼田市体育協会と比較すると、沼田市体育協会よりも高い割合で減少している。</p> <p>みなかみ町 (H26) 22団体・1,520人→(H27)21団体・1,430人(90人減・前年比94.1%)</p> <p>沼田市 (H26) 30団体・8,751人→(H27)30団体・8,349人(402人減・前年比95.4%)</p> <p>※沼田市体育協会は競技団体の他に、レクリエーション団体、中体連、スポ少を含む人数</p> <p>※利根沼田社会教育要覧の各市町村社会教育要覧による</p> <p>③年度別の体育施設利用者数を昭和村と比較すると、割合では低いが施設が多く存在することから、利用者数はみなかみ町が多い。</p> <p>みなかみ町 (H26) 132,267人 →(H27) 116,994人 (15,273人減・前年比 88.5%)</p> <p>昭和村 (H26) 59,152人 →(H27) 66,526人 (7,374人増・前年比112.5%)</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、平成26年度47.9%から平成27年度52.1%となり、目標値に達した。</p> <p>②体育協会に加盟する団体の中で、スキー協会・ソフトボール協会が廃止となり加盟団体は21団体となった。なお、野球協会、山岳協会は休止団体となっている。</p> <p>③グランドゴルフ協会は僅かに増加したものの、その他団体においては多くの団体が減少した。(団体登録者の町内外の見直しを含む)</p> <p>④平成27年度の体育施設の利用者数は116,994人で平成26年と比較して、15,273人減少し、目標値の14万人を下回った。これは各競技団体等の高齢化による会員数の減少や活動の縮小傾向が主な原因と考えられる。なお、平成26年度は映画撮影に旧入須川小体育館が使われ約6,800人が増加していた。</p>
成果実績に対する総括	<p>①住民が活発にスポーツに親しみ、スポーツを通じて住民相互の和やかな人間関係の育成とコミュニケーションや連帯感の向上により、いきいきとした笑顔あふれるみなかみ町を創造するため、みなかみ町スポーツ推進計画により事業を推進した。</p> <p>②スポーツ推進審議会により、スポーツの事業実施や奨励等のスポーツの推進に関する調査審議する環境が整った。</p> <p>③平成22年度に開設した緑地公園の人工芝グラウンドの利用者数は、平成27年度も14,345人と多くの人に活用されている。これはグランドゴルフ協会の大会開催等による利用者増が要因として考えられる。</p> <p>④各地区でスポーツ推進委員による軽スポーツ教室を開催した。体育協会の月夜野支部では講習会や大会を、各地区体育委員会では自主イベントとして取り組まれた。</p> <p>⑤月夜野総合グランド人工芝サッカー場改修工事が完了した。</p>		

		基本事業名	今後の課題	平成29年度の取り組み方針(案)
今後の課題と取り組み方針(案)	1	スポーツ意欲の高揚	<p>①スポーツや運動に意欲や関心がない人に身体を動かす楽しさや必要性を理解してもらったり、スポーツや運動に取り組んでいる人には積極的な仲間づくりを促していく。</p> <p>②地域スポーツ活動の推進母体の育成。</p>	<p>①各地区においてスポーツ推進委員・体育委員が連携して、誰もが気軽に取り組める軽スポーツの普及・啓発活動を行う。</p>
	2	スポーツ機会の充実	<p>①子供から高齢者まで幅広い年齢層の人たちが、多種多様なスポーツに親しめるよう、スポーツ推進委員や体育協会と連携し、運動教室や各種大会等を開催する。</p> <p>②様々な競技の選手や指導者の確保・育成を支援し、団体競技の活性化を図る。</p>	<p>①体育協会加盟団体等の活動内容等の情報を提供し、町民のスポーツへの関心や取り組むためのきっかけづくりを行う。スポーツ推進計画に沿って、健康増進のため町民全体を対象とした年代や環境に応じたスポーツや運動への取り組みを推進する。</p>
	3	スポーツ環境の整備	<p>①身近な地域で安全にスポーツが行えるよう、施設の適切な維持管理や機能充実、利便性の向上を図りながら、有効利用を促進する。</p>	<p>①平成28年策定予定のみなかみ町体育施設整備計画に基づき施設の整備を進める。</p> <p>②住民が夜間においてもスポーツに取り組めるようナイター設備の整備充実を図る。</p> <p>③各地区で軽スポーツ教室が手軽に出来るよう用具を整える。</p>

## 28 生涯スポーツの推進

28-01-000001		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	2,112,099円					
<b>スポーツ推進委員会事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費		
事業概要	事業の意図	スポーツ推進の活動を円滑かつ効率的に行ってもらい、結果的に町民の生涯スポーツ志向の定着を図る			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性		
					活動回数	34	回		×	有効性		
事業概要	事業の意図	スポーツ推進委員の責務については重要であり、また最もスポーツ人口の増加や健康増進に有効的だと思われる。			今後の改革改善案		住民の健康増進やスポーツ人口の底辺拡大を担う組織として、軽スポーツ講習会を率先して行う意識を更に定着させていくべきと思われる。		課題とその解決策		○	効率性
											○	公平性
総括と今後の方向性	全体総括								根拠法令改正により、名称や責務が改められたことが委員の意識を変える一つのきっかけとなった。また、平成24年度に策定したスポーツ推進計画で、その職務や今後の方向性を明記できた。今後はそれに基づいて、委員が積極的に活動できる体制整備を同時に行っていく必要がある。			

28-01-000002		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	0円					
<b>スポーツ推進審議会運営事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費		
事業概要	事業の意図	スポーツ推進審議会の円滑な運営			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性		
					審議会での審議件数	0	件		×	有効性		
事業概要	事業の意図	今年度は審議会の開催がなかった。教育委員会の諮問機関という位置づけのため、定期的な開催が難しい。			今後の改革改善案		補助金の交付審査を教育長が行う。		課題とその解決策		○	効率性
											○	公平性
総括と今後の方向性	全体総括								特になし。			

28-01-000003		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	円					
<b>スポーツ推進計画進捗管理事業</b>		予算科目	会計		款		項		目			
事業概要	事業の意図	推進計画に基づいた施策の達成			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性		
					各地域体育委員会の設立	2	地区		×	有効性		
事業概要	事業の意図	策定についてはほぼ予定どおり実施できた。今後は計画に基づいた事業遂行がメインになってくる。			今後の改革改善案		平成24年度は策定することが目標であったが今後は策定された計画に基づいた業務遂行が求められ、町民アンケートでの週1回以上のスポーツ実施率を検証していくことや、平成29年度には町民意識調査を実施し計画の見直しを行うことが必要となってくることから業務量等は増加していくと考えられる。		課題とその解決策		○	効率性
											○	公平性
総括と今後の方向性	全体総括								「スポーツ推進計画」を広く関係機関や行政部署等に周知し、共通の認識や意識に基づいて取り組みが行えるよう努めていくことが求められる。			

28-02-000001		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	6,986,000円					
<b>体育協会活動支援事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費		
事業概要	事業の意図	スポーツに取り組むようになる 体育協会に加盟し、より一層、競技力を向上させる			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性		
					登録者数	1,430	人		×	有効性		
事業概要	事業の意図	協会として町民の体育振興に対する中心的な役割を担うことへの意識改革や組織の自主自立への確立に向けた取り組み、加盟団体の統一した取組を進めていきたい。			今後の改革改善案		協会（本部役員等）による自主的な運営。		課題とその解決策		×	効率性
											○	公平性
総括と今後の方向性	全体総括								加盟競技団体も各支部も昔から行政に頼ってきた体質のため、抜本的な組織改革が必要。			

## 28 生涯スポーツの推進

28-02-000002		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	450,000円			
<b>スポーツ少年団活動支援事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費
事業概要	事業の意図	円滑な活動を支援し、学童スポーツ人口の増加を促す			平成27年度		単位	評価結果	<input type="radio"/>	目的妥当性
					各スポーツ少年団参加児童数	479			人	<input type="checkbox"/>
<input type="radio"/>	効率性									
<input type="radio"/>	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	活動助成が現在の主な業務となっているが今後の方向性として、指導者育成等にも力を注いでいくことも重要だと思われる。			課題とその解決策	スポーツ少年団に加盟する各団体によって、加盟する意図が異なっている。そのような事から全体としての活動が限られてしまっているのが現状である。学童の育成を行う上で町本部が存在する有効性を改めて周知し、全体の活動の活発化を模索する必要があるように思える。			

28-02-000003		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	100,000円			
<b>体育振興費補助金交付事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費
事業概要	事業の意図	町民のスポーツ推進を図る			平成27年度		単位	評価結果	<input type="radio"/>	目的妥当性
					事業の実施数	0			件	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	効率性									
<input type="radio"/>	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	交付審査等の手続きを簡略化することで人件費の削減を図る。			課題とその解決策	スポーツ推進審議会や社会教育委員会で実施している交付審査を教育長の審査に変更する。			

28-02-000005		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	2,442,312円			
<b>町民体育祭事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費
事業概要	事業の意図	現在スポーツに親しんでいる人は継続を促し、遠のいている人にはスポーツに親しむきっかけを作る。			平成27年度		単位	評価結果	<input type="radio"/>	目的妥当性
					参加率	13			%	<input type="checkbox"/>
<input type="radio"/>	効率性									
<input type="radio"/>	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	合併後10年が経過したが、今後も引き続き検討を重ね、有効かつ効率的な運営が行えるように努力を重ねることが必要。			課題とその解決策	かねてより課題とされていた各地区におけるスポーツ推進体制の相違について、スポーツ推進計画において統一化が図られることとなり、今後は町民体育祭への参加体制も含め地域活動の推進をしていくことが必要になってくる。			

28-02-000006		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	2,102,236円			
<b>プール開放事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	安全で安心して水に親しむ場所を提供。水の中で身体を動かすことの楽しさを知ってもらう。健康の身体・体力の向上			平成27年度		単位	評価結果	<input type="checkbox"/>	目的妥当性
					利用者数	2,216			人	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	効率性									
<input type="checkbox"/>	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	現在、桃野小・B&G海洋センター・沼田市民プールでの開放事業としているが、桃野小については、学童保育の利用が大半を占めている。町民の公平な利用、経費を考慮すると今後も継続するか、検討が必要。			課題とその解決策	学校や協力近隣市町村との連携。			

28 生涯スポーツの推進

28-03-000001		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	5,859,366円			
総合体育館管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	安全快適にスポーツをしよう。			平成27年度		単位	評価結果	×	目的妥当性
					施設利用者数	15,549			人	×
○	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	地域スポーツの振興の為、みなかみ町の中心体育施設として環境を整える。			課題とその解決策	利用者からの要望などアンケート調査の実施。利用料金の検討。			

28-03-000002		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	189,077円			
水上社会体育館管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	安全快適にスポーツをしよう。			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					施設利用者数	16,527			人	×
○	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	耐震補強と併せて老朽箇所の修繕。耐震診断を完了した。			課題とその解決策	施設の安全性等の点検。			

28-03-000003		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	7,898,231円			
新治B&G海洋センター管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	B&G海洋センターを有効に利用してもらい生涯学習を促進する。また県連協・関東連協と共催する各イベントへ子供たちを参加させ経験の機会を提供する。			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					利用者数	11,096			人	×
×	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	施設自体は比較的有効に利用してもらっているが、交流事業の参加やB&G海洋センターならではの取り組みといったところが不十分だと思われる。			課題とその解決策	自主事業を計画的に進めるには、専属の育成士がおらず、また過去に育成士を取得した人材が全て他の部署に配属されてしまっている。また、海洋センターのプールが屋外プールであり夏以外には使用できないことも有効な役割を果たせない一因だと思われる。ただしそれらを改善するには莫大な費用と人員を要することから現状の施設でいかに独自の取り組みを行っていくかを模索する事が必要。28年度はNPO法人みなかみスポーツクラブがカヌー教室を企画・開催予定。			

28-03-000004		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	27,240,956円			
体育施設管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	スポーツ施設として利用できる状態にしておく。			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					体育施設利用者数	116,994			人	×
×	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	今後の改革改善案	施設の統廃合等の検討を進め、管理体制(指定管理等)を見直す。			課題とその解決策	関係者への説明・理解			

## 28 生涯スポーツの推進

28-03-000005		担当組織	まちづくり交流課 地域振興グループ			事業費	円			
地域スポーツ施設整備事業		予算科目	会計		款		項		目	
事業概要	事業の意図	快適にスポーツを行う環境を整備する同所に2面を整備する		平成27年度			単位	評価結果	○ 目的妥当性	
		整備率		50	%		○ 有効性		○ 効率性	○ 公平性
総括と今後の方向性	全体総括	本業務はH25年10月に所属変更で教育委員会に移管されたが、その後まちづくり交流課へ		今後の改革改善案	施設整備を最小限の費用でできるように工夫する必要がある。今後は活用しやすく効果的な使用に耐えうる整備を行うために検討を続けていく。			課題とその解決策	・地域住民が納得する説明ができるように、事業内容を検討していく必要がある。	

28-03-000006		担当組織	地域整備課 都市計画グループ			事業費	947,425円			
大中島公園管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	8土木費	項	4都市計画費	目	4公園費
事業概要	事業の意図	利用者が安全に利用出来る状況の確保		平成27年度			単位	評価結果	○ 目的妥当性	
		施設維持管理上の不具合・トラブル発生件数		1	件		○ 有効性		○ 効率性	○ 公平性
総括と今後の方向性	全体総括	現状では、公園施設の維持、保全管理の事業であるが、施設の老朽化やサービスなど細部の検証も課題となってくる。他の都市公園維持管理事業と連携し効率的な管理を実施していく。		今後の改革改善案	他の都市公園の管理運営事業と連携し効率的な管理を実施していく。施設の改修を実施し、利用者へのサービスと利用率の向上を図りたい。			課題とその解決策	予算の確保	

28-03-000007		担当組織	地域整備課 都市計画グループ			事業費	779,368円			
湯捨首公園管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	8土木費	項	4都市計画費	目	4公園費
事業概要	事業の意図	利用者が気持ちよく安全に施設を利用出来る状態にする。		平成27年度			単位	評価結果	○ 目的妥当性	
		施設維持管理上の不具合・トラブル発生件数		1	件		○ 有効性		○ 効率性	○ 公平性
総括と今後の方向性	全体総括	現状では、公園施設の維持、保全管理の事業であるが、施設の老朽化やサービスなど細部の検証も課題となってくる。他の都市公園維持管理事業と連携する。		今後の改革改善案	平成19年4月1日指定管理者制度により民間活力を利用し、管理全般について委託を行っている。その中で、施設の改修など底上げを実施し、利用者へのサービスと利用率の向上を図りたい。又、他の都市公園の管理運営事業と連携する。			課題とその解決策	予算の確保誘客とともに利用料金の変更(町民を含む)も考え指定管理料の削減を進めていく。	

28-03-000008		担当組織	地域整備課 都市計画グループ			事業費	15,768円			
寺間運動公園管理運営事業		予算科目	会計	一般会計	款	8土木費	項	4都市計画費	目	4公園費
事業概要	事業の意図	利用者が気持ちよく安全に施設を利用出来る状態にする。		平成27年度			単位	評価結果	○ 目的妥当性	
		施設維持管理上の不具合・トラブル発生件数		2	件		○ 有効性		○ 効率性	○ 公平性
総括と今後の方向性	全体総括	指定管理者の経営努力により指定管理料が発生していない。朽ちた木製遊具の取り壊しを実施した。残り1基の取り壊し、廃材処理を次年度事業とした。		今後の改革改善案	引き続き指定管理者の経営努力により指定管理料無しとしたい。木製遊具取り壊し、廃材処理を完了したい。			課題とその解決策	指定管理者の経営努力が必要指定管理者の協力依頼と予算の確保が必要。	

## 28 生涯スポーツの推進

28-03-000009		担当組織	地域整備課 都市計画グループ			事業費	円			
<b>総合公園管理運営事業</b>		予算科目	会計		款		項		目	
事業概要	事業の意図	利用者が気持ちよく安全に施設を利用出来る状態の確保			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					施設維持管理上の不具合・トラブル発生件数	2			件	×
○	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	現状では、公園施設の維持、保全管理の事業であるが、施設の老朽化やサービスなど細部の検証も課題となってくる。他の都市公園維持管理事業と連携する。	今後の改革改善案	施設の改修など底上げを実施し、利用者へのサービスと利用率の向上を図りたい。又、他の都市公園の管理運営事業と連携する。	課題とその解決策	予算の確保				

28-03-000011		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	74,427,600円			
<b>月夜野総合グラウンドサッカー場整備事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	2体育施設費
事業概要	事業の意図	整備完了件数			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					整備完了件数	0			件	○
○	効率性									
○	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括		今後の改革改善案		課題とその解決策					

28-03-000012		担当組織	教育課 生涯学習推進グループ			事業費	568,000円			
<b>グラウンドゴルフ場調査研究事業</b>		予算科目	会計	一般会計	款	10教育費	項	7保健体育費	目	1保健体育総務費
事業概要	事業の意図	グラウンドゴルフ場候補地グラウンドゴルフ競技者			平成27年度		単位	評価結果	○	目的妥当性
					建設候補地数	2			箇所	○
×	効率性									
×	公平性									
総括と今後の方向性	全体総括	建設検討委員会のご尽力により、実現性の高い報告書を作成することができた。	今後の改革改善案		課題とその解決策					